

秋田市では、平成28年4月からスタートする新たな総合計画の策定作業を進めています。

人口減少・少子高齢化が進む中、「元気な秋田市」を次世代に引き継ぐため、現在の総合計画の基本理念「ともにつくりともに生きる人・まち・くらし」を継承しつつ、さらに「ストップ人口減少 元気と豊かさを次世代に」を副題に掲げ、人口減少対策を最重要課題として取り組んでいくこととしています。

この新たな総合計画の基本構想原案について、あなたのご意見をお寄せください。市内に在住・在勤・在学しているかた、市内に事業所を有するかた、その他秋田市出身者など、本市にゆかりのあるかたが対象です。

原案・意見票の入手場所▶企画調整課(市役所2階。同課ホームページでも)、資料閲覧コーナー(市役所1階)、各市民サービスセンター、駅東サービスセンター

意見の提出方法▶住所、氏名、電話番号を書いた意見票を、郵送、FAX、Eメールのいずれかで、9月24日(木)(必着まで提出してください)。

〒010-8560 秋田市役所企画調整課
FAX(0866)22718
Eメール ro-plmn@city.akita.akita.jp
企画調整課ホームページ

<http://www.city.akita.jp/city/pl/mn/>
*提出された意見は、個人情報を除き、原則、市ホームページで公表します。

問い合わせ 企画調整課 ☎(0866)22032

次期秋田市総合計画の基本構想原案への意見募集

“元気な秋田市”を次の世代に



ふるさと納税にご協力ください!

9月から、秋田市への「ふるさと納税」がクレジットカード決済できるようになりました。寄附をいただいたかたへの返礼品メニューも充実させていく予定ですので、ぜひ秋田市へのご支援をお願いします。

問▶企画調整課 ☎(866)2032

ホームページ▶<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/mn/furusatonouzei/>

市民便利帳を市内全戸に配布しています

市の窓口や業務内容などの行政情報と生活情報を1冊にまとめた「2015年度版秋田市民便利帳」(A4判、176ページ)を(株)サイネックスと共同発行し、現在、市内全戸に配布しています。9月末までに各ご家庭にお配りします。

広報広聴課 ☎(866)2034



冊子表紙

自殺予防市町村キャラバンが秋田市を訪問しました



県のキャラバン隊と関係団体代表者のみなさん。前列左から2人目は鎌田副市長

昨年同時期に比べ、秋田県内の自殺者数が増えていることを受け、7月28日、自殺予防取り組み強化を目的とした県健康福祉部職員のキャラバン隊が、秋田市役所に来庁しました。

県職員から佐竹知事のメッセージを受け取り、自殺予防関係団体のみなさん(NPO法人蜘蛛の糸・佐藤久男理事長、秋田市社会福祉協議会・田口悟常務理事、NPO目的のある旅・草野 剛代表や市の職員などが、秋田市の状況や各団体の活動内容、今後の課題などについて意見を交換しました。

今回の意見を参考にしながら、市でもさらに自殺予防の取り組みを進めていきます。

健康管理課 ☎(0863)1180



ねんりんピック秋田2017

平成29年9月9日(土)▼12日(火)

平成29年、秋田県を会場に「ねんりんピック秋田2017」(第30回全国健康福祉祭あきた大会)が開催されます。「ねんりんピック」は、60歳以上のかたを中心としたスポーツと文化の総合的な祭典で、秋田大会では、県内17市町村で26種目が行われます。

秋田市では、テニス、ゴルフ、弓道、水泳、サッカー、太極拳、ダンススポーツの7競技が予定されており、期間中、延べ40万人が来県する一大イベントとなります。詳細は、改めて広報あきたなどでお知らせします。長寿福祉課ねんりんピック推進担当

☎(866)20095

関連イベント! 「いきいき長寿あきた2015ねんりんピック」

「ねんりんピック秋田2017」関連イベントとして、今年8月から来年3月まで、全県を会場に「いきいき長寿あきた2015ねんりんピック」が行われています。

種目、日程、会場など、詳細は、秋田県長寿社会振興財団(LL財団)へお問い合わせください。

☎(822)28888

テーマ

秋田からつながれ! つらなれ! 長寿の輪

9月は「老人保健福祉月間」

秋田市では、「老人の日」(9月15日)のある9月を「老人保健福祉月間」と定めています。一人ひとりが高齢者や高齢社会について関心と理解を深め、高齢者の保健・福祉の向上や社会参加の推進を通して、誰もが生きがいを持ち健康に生活できる明るく豊かな長寿社会をめざしましょう。

平成27年度「老人保健福祉月間」第一席標語

ありがとう つないでくれた 手と命

平成27年度ポスターデザイン入選作



今年度の老人保健福祉月間の標語は、勝平・中通・太平の各小学校から募集しました。第一席には、辻内月渚さん(中通小5年)の作品が選ばれ、ポスターデザインには、伊藤ひなこさん(秋田公立美術大学附属高等学校2年)の作品(右)が選ばれました。その他入選は、次のみなさんです。長寿福祉課☎(866)20095

標語入選(敬称略)▼以下勝平小:中村真菜(6年)、村田咲哉(6年)、大庭凜奈(6年)、以下中通小:佐野陽祐(6年)、伊藤愛莉(6年)、鈴木廉人(5年)、以下太平小:川尻未空(5年)、佐々木陽愛(5年)、阿部真弥(5年)

9月は「世界アルツハイマー月間」

「世界アルツハイマー月間」は、国際アルツハイマー病協会が、世界保健機関(WHO)と共同で制定しました。市内では関連事業として、9月26日(土)に街頭でリーフレットを配布し、講座を開催します。

リーフレット配布▼午前10時~11時頃、秋田駅ぼろーど、大屋根下で**認知症サポーター養成講座**▼午後1時30分~3時15分、市老人福祉センター(八橋)で。参加無料。先着30人。申し込みは長寿福祉課へ。

☎(866)8760

「秋田市認知症ガイドブック」を作成しました



秋田市では、認知症の進行状況に合わせた支援や、医療・介護サービスをまとめたガイドブックを作成しました。長寿福祉課(市福祉棟2階)、各地域包括支援センターに置いてあります。ぜひご利用ください。